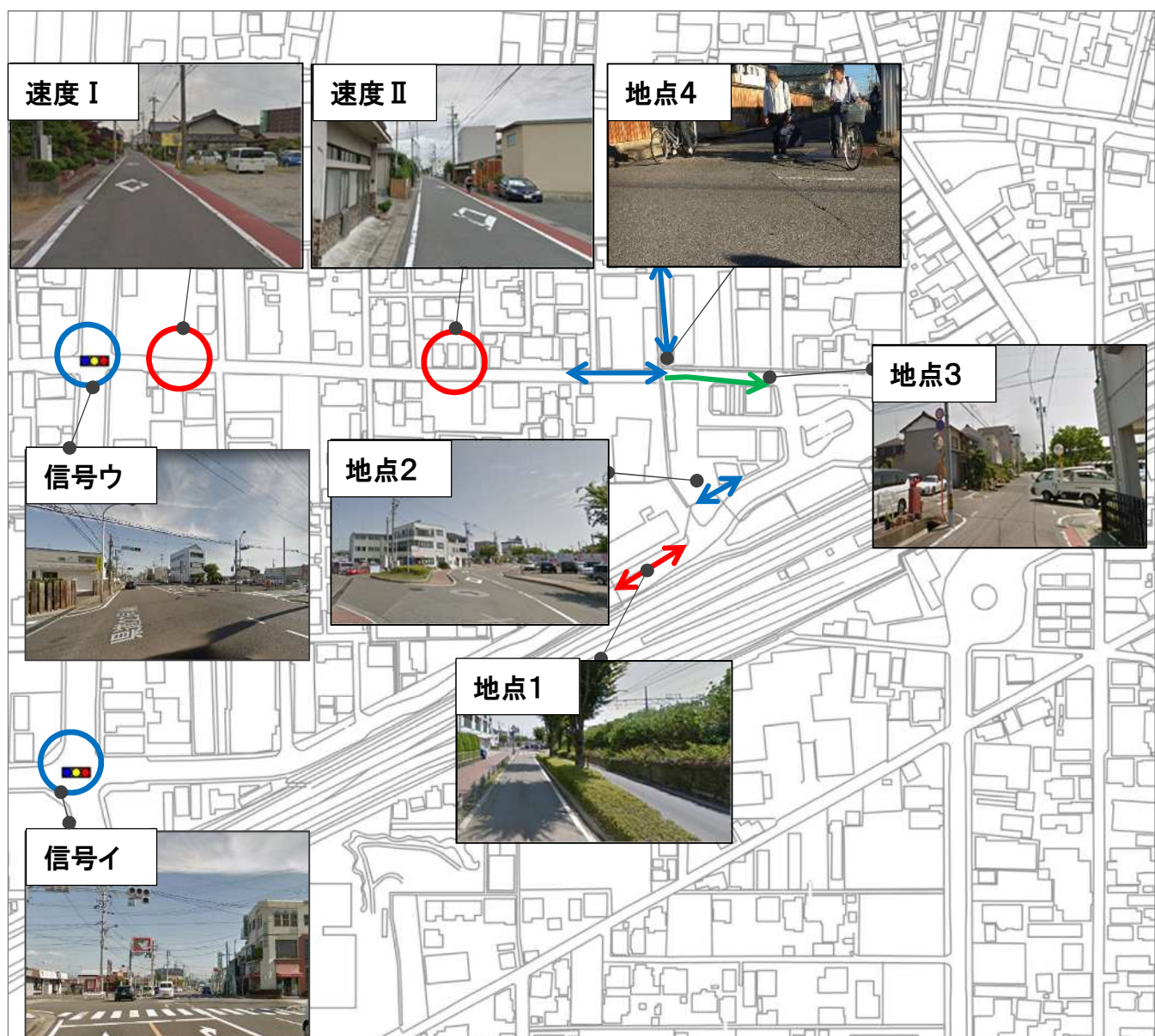


駅北側 交通環境調査結果について

○調査実施箇所と実施内容

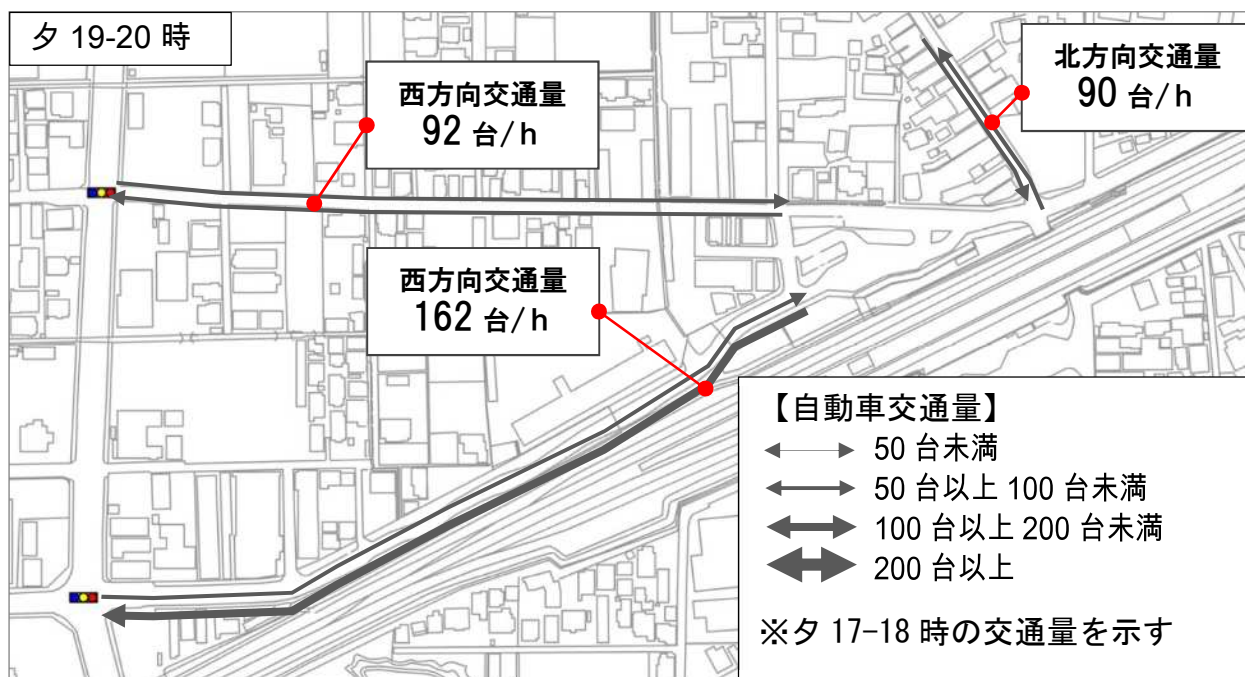
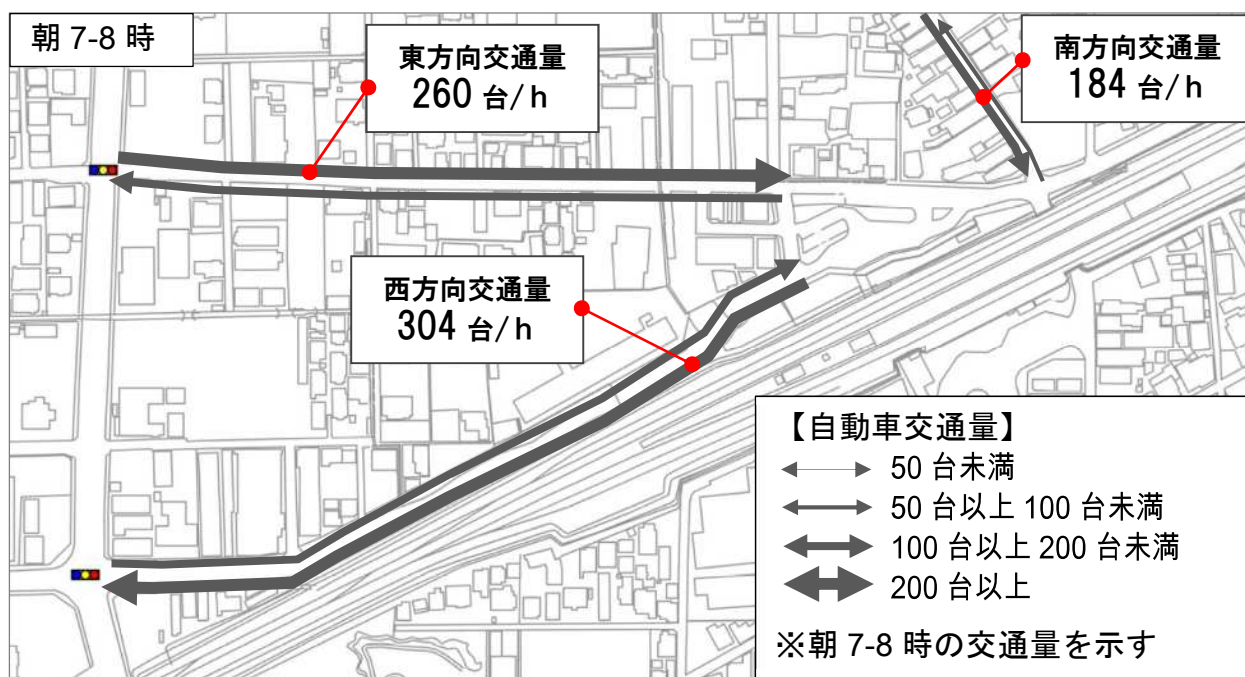
下記の地点において、交通環境の調査を実施しました。

凡例	調査内容(記載ページ)	調査方法
	自動車交通量(p.2-3)	カウンターを用いて、 交差点 B 、 地点 1 を通過する自動車、自転車・歩行者交通量を計測
	自転車・歩行者交通量(p.4)	
	信号現示時間(p. 5)	ストップウォッチを用いて、 信号イ・ウ の信号表示別（赤、青等）の時間を計測
	速度(p.6-7)	スピードガンを用いて、 速度 I・II における自動車通過速度を計測
	滞留長(p.8)	地点 3 に滞留する自動車の数を計測



駅北側 交通環境調査

自動車交通量（路線ごとの交通量）



【考察】

○朝 7-8 時

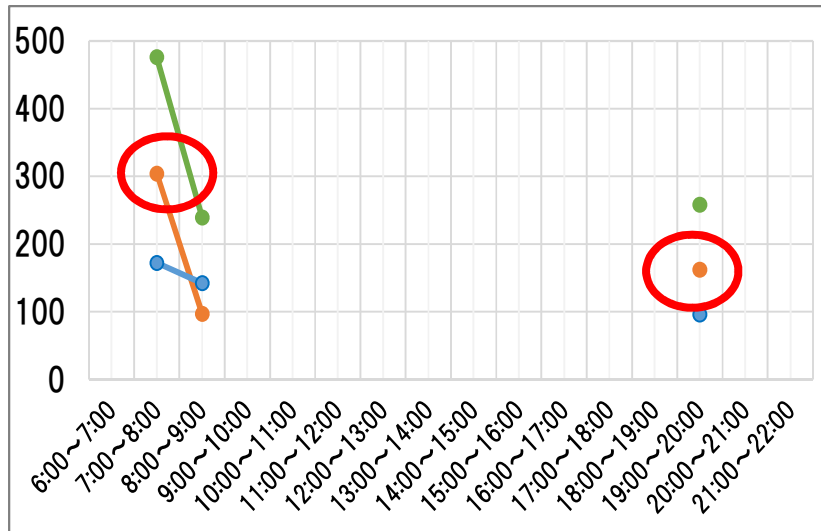
- ・ 駅へ向かう道としては、所内科前を東方向へ走る車が最も多い状況です。所内科前とマンボトンネルへつながる商店街は駅へ向かう方向への交通量が多い傾向に対し、別府住宅前は駅から離れる方向（西方向）へ向かう車が多い傾向にあります。送迎の経路として、所内科前を通して駅北口へ来て、別府住宅前を通して本巣縦貫道へ抜けていくことが多いものと想定されます。

○夕 19-20 時

- ・ どの路線も朝とは反対に、駅から離れる方向の交通量が多い傾向です。別府住宅前の西方向は特に多く、駅北口から本巣縦貫道へ抜ける主要道路と考えられます。

（参考）時間帯別、方向別の自動車交通量の傾向

市道 3-1 線(別府住宅前)の交通量(台/時間)



— 西向き
— 東向き
— 合計

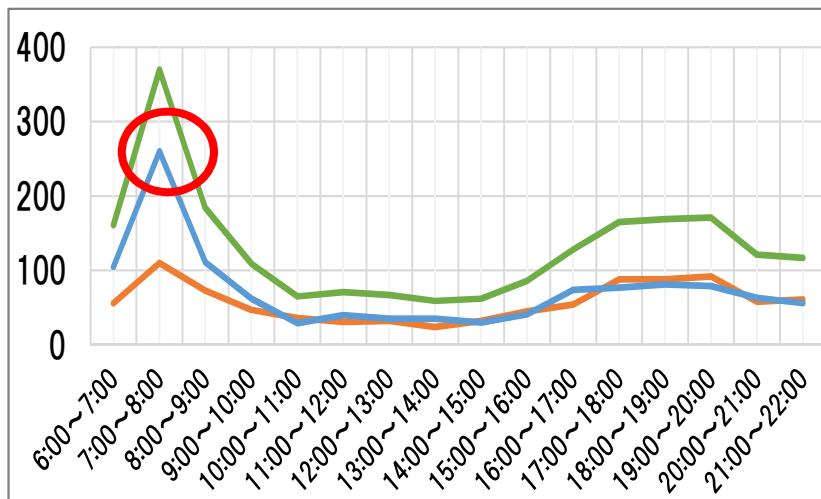
沿道の施設(生活利便施設)

ハーズみずほ薬局、ひぐちクリニック、ホズミ写真店、今木ベビーセンター、ぶたとら氷

沿道の施設(駐車場等)

月極駐車場 5 箇所、
時間貸し駐車場 1 箇所

市道 3-1011 線(所内科前)の交通量(台/時間)



— 西向き
— 東向き
— 合計

沿道の施設(生活利便施設)

所内科医院、ハーズみずほ調剤薬局、聖音楽教室、ヒロセ美容院

沿道の施設(駐車場等)

月極駐車場 11 箇所、
時間貸し駐車場 2 箇所

【考察】

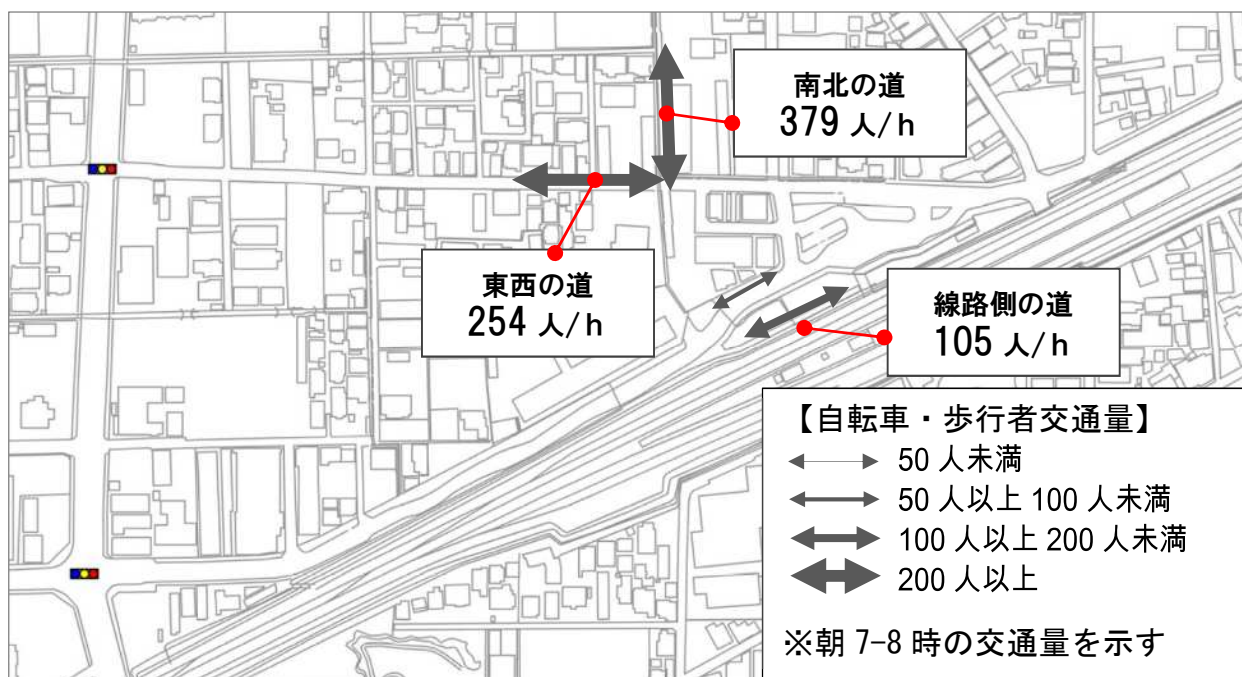
○市道 3-1 線（別府住宅前の道）

- ・朝の時間帯は 7-8 時における 西方向の交通量が顕著に多い傾向となっています。
- ・夕方の時間帯においても、朝の時間帯程の差はないものの、西方向の交通量が比較的多い傾向です。

○市道 3-1011 線（所内科前の道）

- ・朝の時間帯は 7-8 時における東向きの交通量が顕著に多い傾向となっています。
- ・夕方の時間帯は、19-20 時における交通量が比較的多い傾向ですが、他の時間帯と顕著な差は見られない状況です。また、東向き・西向きの差もほとんどない状況です。

自転車・歩行者交通量

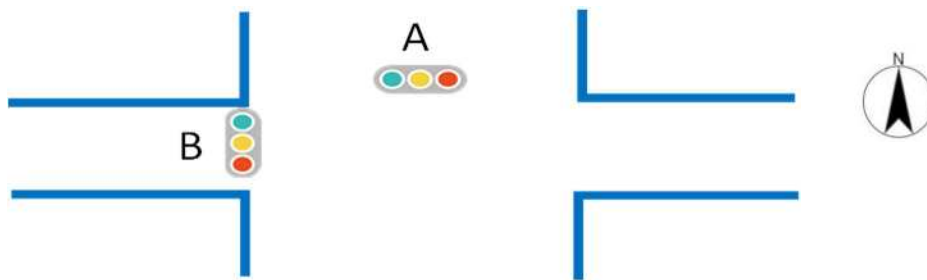


【考察】

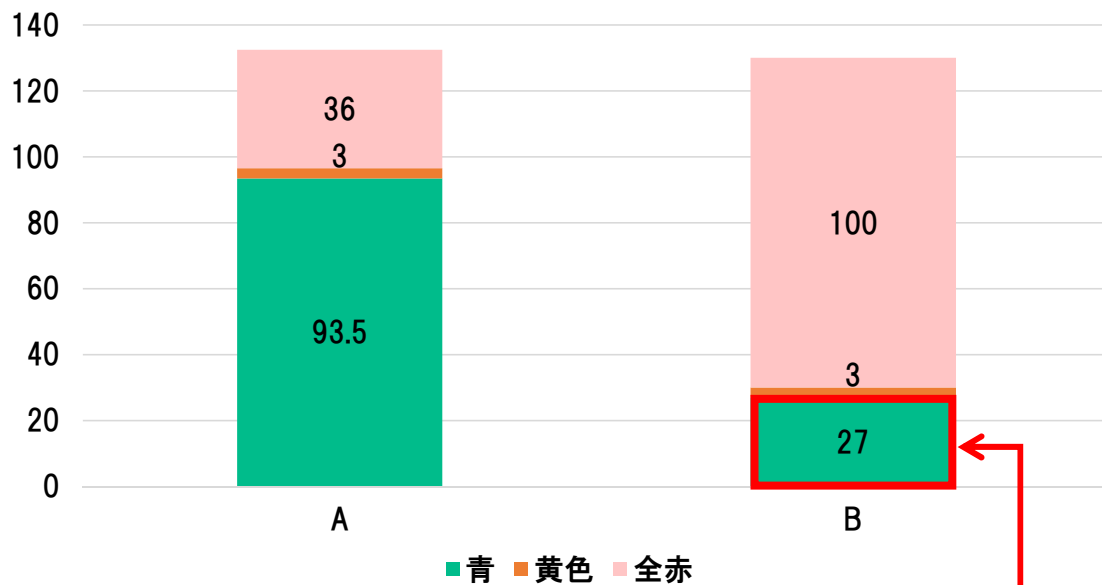
- ・ 駅の北側では、東西方向・南北方向どちらも 300 人程度と多い傾向ですが、南北方向がより多い傾向でした。東西方向では西から東へ（駅の方）向かう人数が多い傾向でした。
- ・ 路側帯があるものの、自動車同士のすれ違いにより塞がれることが多々あり、駅南側 4-1001 線（JA 前の道）同様危険な状況にあるといえます。歩行者が車道を通行することもあり、調査員が思わず「危ない」と声をかけることもありました。
- ・ 駅北口前では路線側の道を通る人が多い傾向ですが、歩車分離がなされており、比較的安全な状態です。

信号現示時間

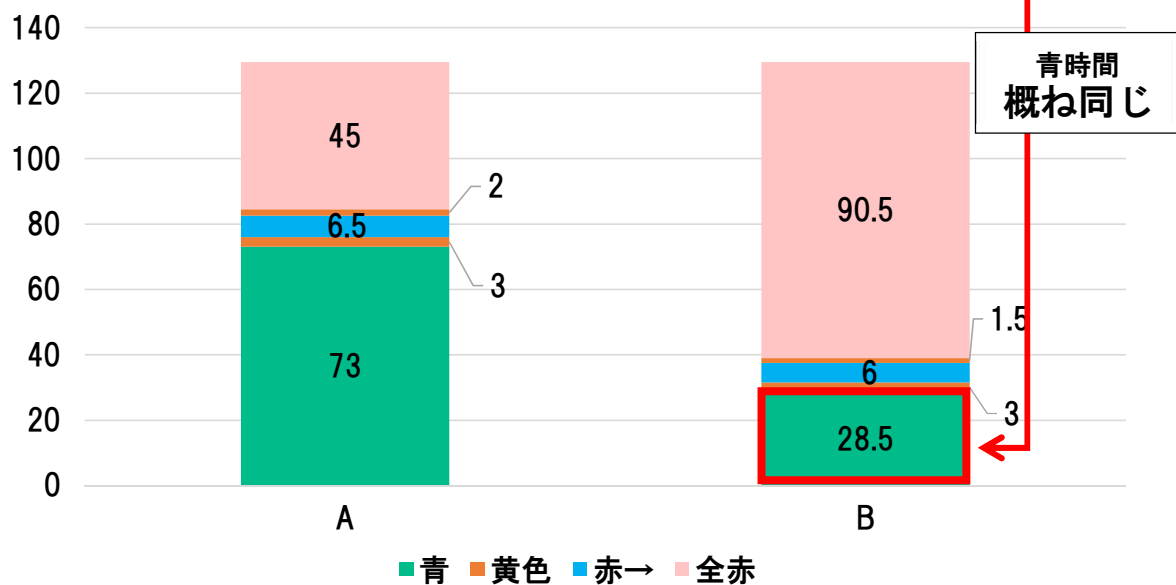
○信号（イ・ウ）別府北交差点・桜町 1 交差点



桜町1交差点 7時台の信号時間(秒)



別府北交差点 7時台の信号時間(秒)

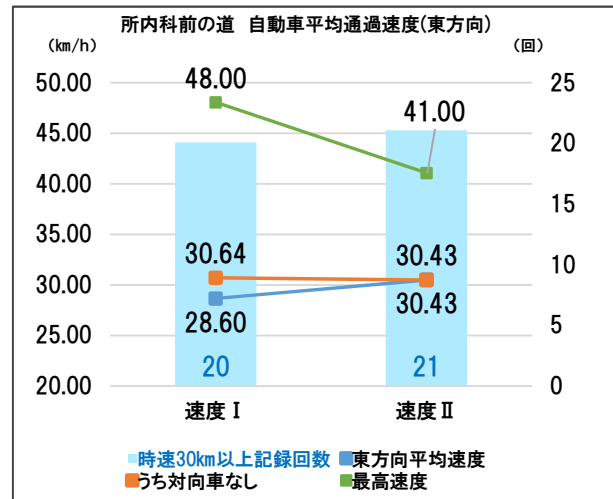
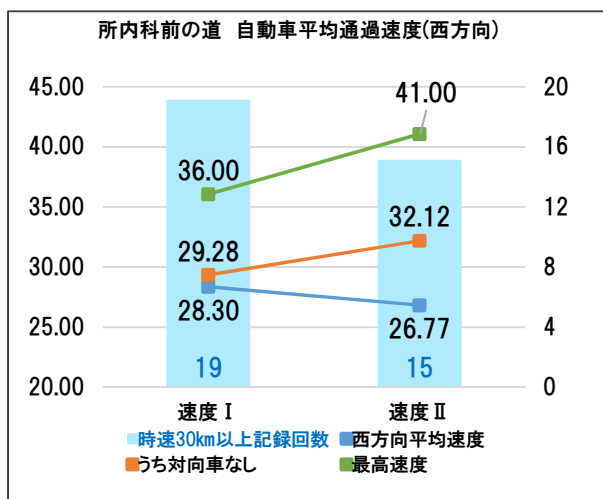


【考察】

- ・ 直進方向(本巢縦貫道側)が、東西方向の信号と比較し長い状況です。
- ・ 東西方向は別府北交差点、桜町 1 交差点ともに 30 秒程度と概ね同程度の信号時間でした。

自動車通過速度 速度Ⅰ・Ⅱ

○全時間帯共通の傾向

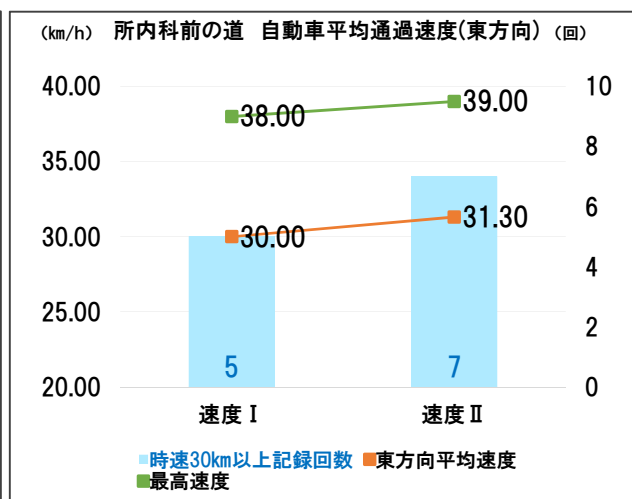
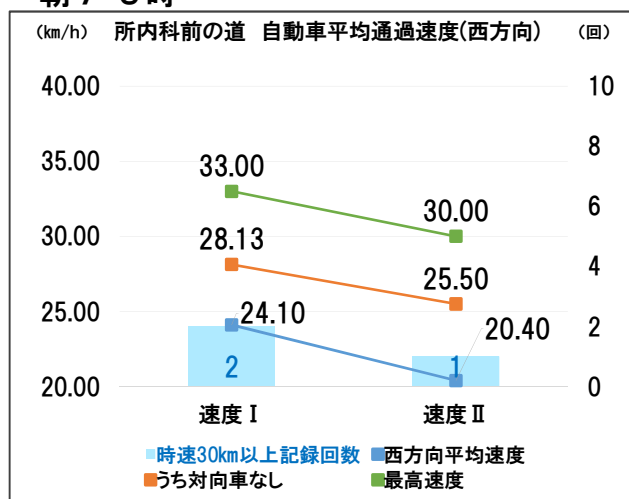


【考察】

- ・西方向の平均が約 27km/h、東方向が約 30 km/h となっていて、東方向の方が平均速度が速い傾向です。時速 30 km以上を記録した回数は速度Ⅰの西方向が一番多い状況です。
- ・速度Ⅰはすぐに本巣縦貫道に出る交差点がある為、信号機の影響を受けやすく、信号機が赤の場合は速度を緩めるが青信号では速度を上げると考えられます。また、最高速度は速度Ⅰの東方向の 48 km/h でした。交差点からあまり速さを緩めず進入する車があると考えられます。

○時間帯ごとの傾向

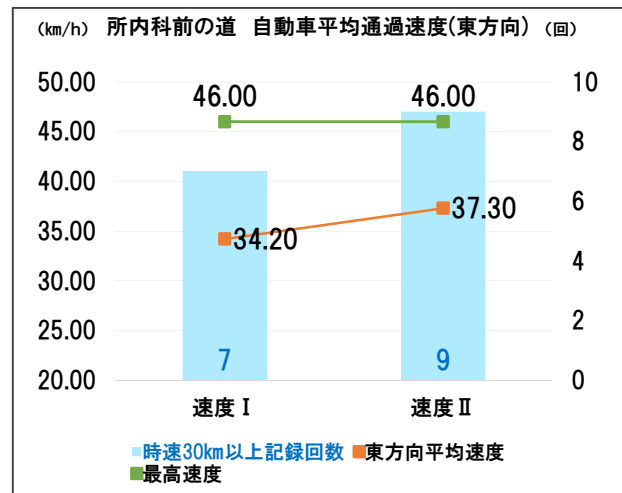
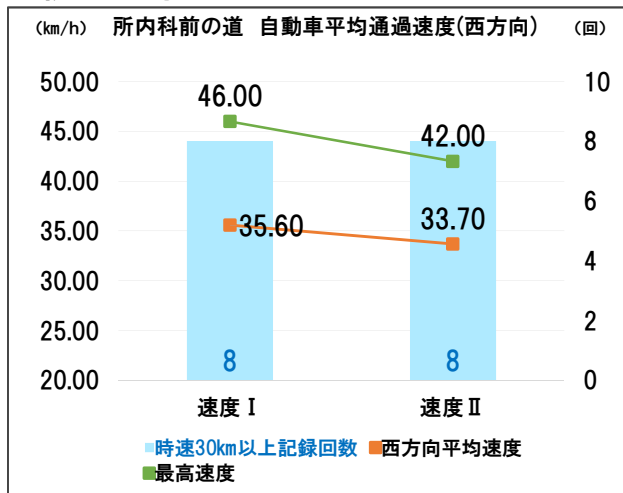
・朝 7-8 時



【考察】

- ・全体的西方向と東方向で差があり、速度Ⅱの東方向が全ての記録において最も高値でした。自転車・歩行者も多い中で、駅へ向かう道として最も車の交通量が多く、速度も速く、急いで駅に向っていると考えられ非常に危険な状況といえます。
- ・西方向は信号機のある交差点へ出る前にスピードを上げていると思われます。

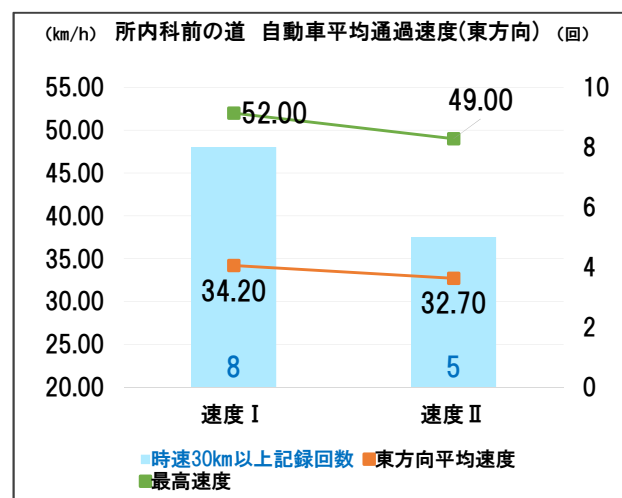
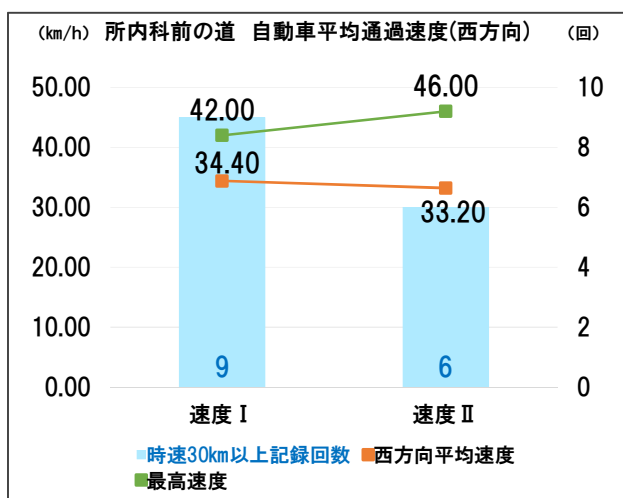
・朝 8-9 時



【考察】

- ・ 30 km以上の回数も多くなり、平均速度も 35 km/h 前後、最高速度も 40 km/h を越えており、7 時-8 時に比べて両方向ともスピードの上がり方が顕著です。
- ・ 全体的な交通量が減ることによって、対向車や前方の車の影響を受けにくくなり個々のスピードは速くなってしまっています。

・タ 1 7-1 8 時



【考察】

- ・ 全体的な交通量は減る中で、速度は速くなっています。
- ・ 両方向ともに速度 I の方が速い傾向にあります。信号機の影響を受け、青信号の場合にスピードを上げていることが考えられます。

自動車滞留長 地点 3

	時間	0-10分	10-20分	20-30分	30-40分	40-50分	50-60分	平均 滞留長
7時台 (7:00-8:00)	台数	1台	3台	3台	4台	4台	2台	2.83台
8時台 (8:00-9:00)	台数	2台	1台	0台	1台	0台	3台	1.17台
19時台 (19:00-20:00)	台数	1台	1台	0台	1台	0台	1台	0.67台

【考察】

- ・7時台は、自動車交通量の多さに影響を受け、平均して2～3台ほど滞留していました。多いときは4台ほど滞留している状況でした。
- ・8時台になると滞留が少なくなり、18時台は滞留がみられない時間帯も存在していました。

歩行者・自転車滞留長 地点 4

	時間	0-10分	10-20分	20-30分	30-40分	40-50分	50-60分	平均 滞留長
7時台 (7:00-8:00)	人数	1人	1人	2人	3人	4人	1人	2人
8時台 (8:00-9:00)	人数	1人	0人	0人	0人	1人	0人	0人
19時台 (19:00-20:00)	人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

【考察】

- ・7時台は、自動車交通量の多さに影響を受け、平均して2人の方が滞留している状況です。多いときは4人の方が滞留している状況でした。
- ・8時台になると自動車交通量が減り、歩行者が滞留することなくなりました。